

What's up,

OITA!

(どげんかえ、ふるさと大分！)



世界で活躍する県人会員と留学生OB、大分県関係者の皆さま方に、大分の「今」をお伝えします。

《Vol.15》2014年5月1日発行

【ご挨拶】 大分県企画振興部 国際政策課 課長 堀 俊郎
hori-syunro@pref.oita.lg.jp

来年春オープン予定の県立美術館も骨組みが立ち上がり、大分市内では、シンポジウムなど開館1年前イベントが行われています。また、今年で16回目となる別府アルゲリッチ音楽祭も開催中であるほか、今年の秋には、大分アジア彫刻展や国東半島芸術祭も開かれる予定で、芸術文化の波が目白押しです。「おんせん県」に加え「アート県」もおおいたにもご期待ください。



バックナンバーはこちら <http://www.pref.oita.jp/soshiki/10140/whatsupoita.html>

海外大分県関係者の皆さまへ

企画振興部長・審議監ご挨拶



企画振興部長
日高 雅近

(Masachika HIDAKA)

本年4月1日から企画振興部長に就任いたしました日高(ひだか)と申します。

世界各地でご活躍の県人会員の皆さま、元留学生の皆さん、そして本県を応援いただいております関係の皆さま方には、日頃から県の施策へご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

大分県では、県民誰もが夢と希望を持ち、心豊かに暮らせる大分県づくりを進めるため、長期総合計画「安心・活力・発展プラン2005」に基づく各種の施策を推進しています。企画振興部は、このうち政策企画、観光、地域振興、文化、国際、交通の分野に取り組んでいます。

観光誘致においては、「日本一のおんせん県おおいた」のキャッチフレーズで豊かな自然と温泉、歴史文化に恵まれた本県の魅力を国内外にPRしています。また、来春オープン予定の県立美術館をはじめ、アルゲリッチ音楽祭や大分アジア彫刻展の開催など、芸術文化の振興も図っています。

国際政策につきましては、「大分県海外戦略」に基づき、県産品輸出の拡大や海外からの観光客誘致、芸術文化の発信、国際人材の育成等、アジアに開かれた飛躍する大分県を目指した取組をさらに進めてまいります。

皆さま方には、今後ともふるさと大分の情報を発信してまいりますので、引き続き県へのご協力を賜りますようお願いいたします。



<http://www.visit-oita.jp/>



大分県立美術館

Oita Prefectural Art Museum

<http://www.opam.jp/op/?url=op>



企画振興部審議監
廣瀬 祐宏

(Yuhiro HIROSE)

昨年度より引き続き企画振興部審議監を務めております廣瀬(ひろせ)と申します。

海外戦略の推進には、現地でご活躍される皆さま方とのネットワークが大変重要と思っております。6月には、ベトナム・ハノイにおいて新たに県人会が発足するなど、ふるさと大分の輪が着実に広がっています。このように、大分県から世界に広がる人と人とのネットワークは私どもの貴重な財産です。機会があれば、皆さま方と情報交換などさせていただきます。今年度も引き続き、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

今年度も引き続き、ご支援賜りますようお願い申し上げます。



Pick Up! 大分の「今」

○ベトナム・ハノイ大分県人会発足！

ベトナム初となる大分県人会が同国の首都ハノイ市で発足します。6月12日(木)、別府出身の方が経営する和食料理店「おはん」にて設立総会が開催される予定です。現在、総会に向けメンバーを募集しておりますので、参加希望の方は世話人の首藤典昭様へご連絡ください！



ハノイ大分県人会参加者募集

大分県出身の方、少しでも住んでいたことのある方、奥様・御主人が大分県出身の方、大分県にかわりのある方は、6月12日(木)に第1回県人会を開催しますので、世話人の首藤まで御連絡下さい。最大30名、県庁関係者も来越出席。
☎ 090-466-7700(首藤典昭)
✉ shutoh.noriaki@sojitz.com

○駅ビル開発による地域活性化

現在、大分駅周辺では「100年に一度」とも言われる再開発が進んでいます。来春には地上21階建ての駅ビルがオープン予定で、テナントやホテル、最上階には温泉施設が設けられるとのこと。この動きに併せ、市内中心部に位置する老舗百貨店でも集客力強化のために大改装を予定しています。また、郊外で人気の大型ショッピングモールでもテナントのオープンが相次いでおり、若者に人気のファスト・ファッションで有名な「H&M」や「ZARA」なども大分初上陸を果たしました。ご帰郷の際には、魅力を増した各施設にお立ち寄りいただき、ふるさと大分の活力を体感してみたいかがでしょうか。

○県からののお知らせ(4月)

- ・おんせん県おおいたロゴマークの使用について [2014年4月1日]
<http://www.pref.oita.jp/soshiki/10820/onsenkenoita.html>
- ・おおいた農山漁村活性化戦略「アクションプラン2014」 [2014年4月1日]
<http://www.pref.oita.jp/soshiki/15000/plan2014.html>
- ・おおいた産業人財センター☆UJIターン求人情報 [2014年4月11日]
<http://www.pref.oita.jp/site/jinzai-center/jc-job.html>
- ・大分県観光統計調査 [2014年4月21日]
<http://www.pref.oita.jp/soshiki/10820/kankoutoukei.html>

【寄稿】代表：薬師寺 忠幸 様 (yakuchi@gmail.com)

大分県人会 インターナショナル



大分県人会インターナショナルの活動について



【設立の経緯】

「NYに暮らす大分人で、ふるさとの話題で盛り上がりえ！」 - 2011年2月8日の夜。ニューヨークの居酒屋でいちこを飲みながら、12人の有志がニューヨーク大分県人会を立ち上げました。その後Facebookグループを通じて世界各地から入会希望者が相次ぎ、誕生したのが「大分県人会インターナショナル」です。2013年12月からは非営利型一般社団法人として、その活動を加速させています。

【現在の活動】

公式WebページやFacebookページの運営を通して、約600人の大分県人が相互に交流する場を提供。世界各地で活躍する会員の皆さまが、県出身者や県産品の情報を相互に発信し合う交流場となっています（海外旅行前の現地の生情報の入手・メンバー間の各地でのイベント告知など）。また、既存の県人会のメンバー募集・新規県人会の立ち上げを、世界中の大分県人の力で強力にバックアップしています。

【今後の展開】

海外に県産品を持参し、その土地ならではの背景と記念撮影をする「大分県人会エアライズ」など、大分を盛り上げるユニークな取り組みにも挑戦中。

「大分を離れても大分の情報に触れたい」という大分県人の思いに応えるとともに、地元企業・地元アーティストが県産品やパフォーマンスをPRする場としても利用していただきたいと思っています。

会員募集メッセージ お問い合わせ・お申し込みは yakuchi@gmail.com まで

地元大分を見つめなおすことで、あなたの世界を広げませんか？

- ★「大分をキーワードに世界とつながりたい！」という方であれば、住んでいる場所や出身地関係なく大歓迎。
- ★地元企業を中心に、会の活動を支えてくださる協賛会員も大募集しています（詳細はお問い合わせ下さい）。



公式HP <http://oitakenjinkai.com>



SNS交流サイト
Facebook公式ページ

<https://www.facebook.com/Oita-Kenjinkai-International>



国際交流員(中国)が着任しました



国際政策課 国際交流員(中国)
楊 鋼(よう こう)さんのご紹介



国際政策課に新たな仲間が
加わりました。中国湖北省出
身の楊鋼さんです。4月から1
年間、国際交流員として活躍
していただきます！

【着任のご挨拶】

「はじめまして。中国の湖北省から参りました楊鋼と申
します。日本に来るのは二回目ですが、大分県は初めて
です。武漢市の湖北大学に在学中、先生から「武漢市は
日本の大分市とは友好都市です」とよく聞いていました。
今回、いよいよ来県できとても嬉しく思っています。中国
より人が少ないと感じましたが、静かで緑が多く、とても
環境がいいところだと思っております。一日も早く大分で
の生活に慣れ、日本一のおんせん県を見て回ることを楽し
みにしております。同僚の皆様にはいろいろお世話にな
っておりますが、これからも感謝の気持ちを忘れずに、
一生懸命頑張っていきたいと思っております。

国際交流員として、中国の方々に大分県を紹介し、日
本と中国、特に大分県と湖北省との相互理解と交流の
促進に貢献したいと思っておりますので、皆様のご指導をよ
しくお願いいたします。」

ブラジルから研修生が来県しました



Muito prazer en conhecerlo!
「はじめまして！」



ブラジル大分県人会
日本語研修生
麻生 誠一さん

大分県とブラジル連邦
共和国との交流の架け橋
となるため、ブラジル大
分県人会を通じて、麻生
誠一さんが研修生として
来県しました。

今年の3月から1年間、
別府大学の日本語課程
で学びます。



(副知事への来県挨拶)

4月17日(木)に副知事
への来県挨拶を行った際
には、「本県で一生懸命
学び、帰国後は県とブラ
ジルとの架け橋になっ
てください。建築を専攻して
いたということで、ぜひ県
立美術館が開館したら見
学に行ってください」と激
励を受けました。

県内留学生数の発表について

この度、平成25年度(2013年5月1日現在)の
大分県における外国人留学生の状況を下記のと
おり発表いたしました。世界82カ国・地域の留
学生3,385人が大分県で学び、生活しています。

- ① 人口当たり留学生数は全国第1位
- ② 留学生数では全国第9位
- ③ 大学別留学生数では、立命館アジア
太平洋大学(APU)が全国第4位
- ④ 県内の出身国別留学生数



- | | | |
|-----|--------|--------|
| 第1位 | 中国 | 1,346人 |
| 第2位 | 韓国 | 746人 |
| 第3位 | ベトナム | 251人 |
| 第4位 | タイ | 193人 |
| 第5位 | インドネシア | 186人 |

詳細は、県ホームページをご参照ください。
<http://www.pref.oita.jp/soshiki/10140/ryuugakusei25.html>

国内最大のメガソーラー稼働！

再生可能エネルギー自給率が日本一の本県で、
国内最大となる太陽光発電所(出力8.2万kW)の
竣工式が4月23日に行われました。大分銀行ド
ーム20個分にあたる105haの広大な敷地に、34万
枚の太陽光パネルを敷き詰め、発電量は一般家
庭2万4千世帯分に相当します。

日本一のおんせん県である本県は、地熱発電も
盛んで、九重町には日本一の地熱発電所である
八丁原発電所(出力11.2万kW)があります。

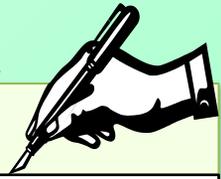
また、温泉熱を活用した画期的な新型地熱発電
システム「湯けむり発電」も県内企業の研究により
ついに完成し、国内外から視察が訪れるなど注目
を集めています。



国内最大のメガソーラー(大分市)



湯けむり発電



県の国際交流員等が、旬なOITA情報をお届けします。



林 泰男
(Taenam Lim)
県国際交流員
韓国(ソウル)
pu101502@pref.oita.jp

日々暖かさが増してくる中、新しい始まりを迎える4月。特に大型連休はみんな楽しみにしているものと思いますが、大分県を訪れる方々が大分の魅力をより満喫することができる体験型ツアーがこの度始まることになりました。

4月18日から県北8市町村からなる「豊の国千年ロマン観光圏」一円で催行される「千年ロマン時空博」がそれです。「紡ぎ人」と呼ばれる地元の方の案内のもと、神仏習合の霊場巡りや座禅など護摩修行体験から、漁師体験や草履・和傘風ランタン作り、ぶらり町歩きのたびなど、いつもとは違う大分の姿を楽しむことができます。

コースの内容や予約方法など詳しくは公式ホームページをご参考下さい(右記)。



公式ホームページ
<http://www.millennium-roman.jp/jikuhaku/Concept/>



ニコール・フリン
(Nicole Flynn)
県国際交流員
オーストラリア(QLD)
pu101503@pref.oita.jp

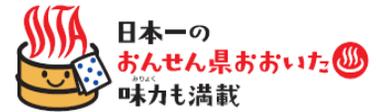
先日、東京に住んでいる友達が県に遊びに来ました。私の大好きな「地獄蒸し」(食材を温泉の蒸気で蒸して食べる)に連れて行きましたが、その前に他に何かユニークな温泉を体験してほしいので、別府海浜砂湯に連れて行きました。

面白いと思ったのは、スタッフ全員が女性だったことです。フロントと待合室の壁に、その砂湯が写っている新聞記事が貼ってあって、かなり歴史が長いということが分かりました。浴衣に着替えて外に出ると砂湯のまわりの景色がとてもきれいでした。海がすぐ前にあって、海の音と香りがしました。スタッフの指示に従って、砂の上に横になると首まで温かい砂をかけてくれました。少し重くてくすぐったい感じでしたが、5分ぐらい経ったら、瞑想状態に達しました。

15分があつという間に経ってしまいましたが、とても気持ちよかったです。友達もリラックスができて、素晴らしい経験になったと言っていました。皆さんも行ってみませんか？



(ユニークな砂湯での記念写真)



〈国際交流最前線〉 ～「おおいた国際交流プラザ」のご紹介～

「おおいた国際交流プラザ」は大分市の中心部「OASISひろば21 (iichiko総合文化センター、NHK大分、大分オアシスタワーホテル)」の中にあり、公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団の国際交流部門を受け持っています。県民の国際理解と交流をすすめ、県内在住外国人への支援など、多文化が共生できる社会実現のための様々な講座・イベントの実施や情報発信などを行っています。

ご帰県やご来県の折はぜひお気軽にお立ち寄りください。



(写真：プラザ内交流スペース)

【連絡先】大分市高砂町2-33 iichiko総合文化センターB1F TEL/097-533-4021

URL/ <http://www.oitaplaza.jp>

facebook/ <https://www.facebook.com/keipla.jp#/oitaplaza>

twitterでもフォローしてください。@oitaplaza



なつかしい我が故郷～大分ふるさと写真館～ 【豊後高田市／杵築市】



(豊後高田市)
「ホーランエンヤ」
豊魚と航海の安全を願う
新春の伝統行事



(豊後高田市)
「田染荘」
中世の荘園村落の景観を
残す田園地帯



(杵築市)
「大原邸」
重厚な門構えや回遊式庭園が
風格を感じさせる



(杵築市)
「どぶろく祭り」
白旗田原神社で振る舞われるどぶろく
は不老長寿の願いが叶うとい

話題提供のお願い!!

県人会の活動(懇親会等)や留学生OBの近況など、世界中の大分県関係者に紹介したい話題をお寄せください!(様式は任意です)

【記事提供先／お問い合わせ先】
国際政策課 担当:猿渡(さるわたり)
【Mail】 a10140@pref.oita.lg.jp

